

## 町指定文化財

### 9 クロガネモチ



指定当時は三樹であった。北に隣接する春日社にもクロガネモチが生育しており、町内に存するクロガネモチの巨木が合計“四樹”連続して直線状に並んでいたことから、往時の地境に植えられたものであると考えられています。

東光寺に残る二樹は、北側が毎年赤い実をつける雌株で、高さ9.2m、幹まわり1.6m。南側の雄株は高さ11m、幹まわり1.7mの容姿で往時の様子を今に伝えています。